



旭まちづくり通信

Vol. 143 2026.8
旭地区まちづくり推進協議会
鳥栖市儀徳町3155-2
TEL: 82-2603
FAX: 55-8513



旭のまちづくり♥もりあげたいっ↑↑
～各団体さんの活動紹介～



旭小学校♥陶山聰顕彰会



幸津町出身の陶山聰先生が作詞作曲された旭小校歌の銘板が、陶山聰顕彰会等のご支援により、新しい正門に設置されました♪

『旭小正門がリニューアル!!』



旭小学校♥まち協

6/19(金)



旭小3～6年生を対象に防災講話を行い、新しい防災警戒レベル表や、旭地区の避難所、避難時の注意点等について学びました。

『災害時の避難および避難所について』



スポ協♥スポーツ協会

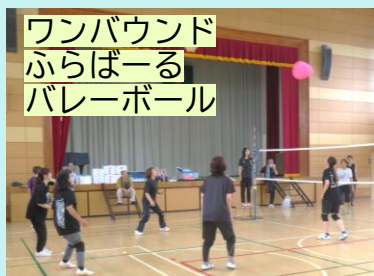
『ニュースポーツ大会』

6/28(日)

『ニュースポーツ教室』

6/23(火)～27(土)

ワンバウンドふらばーるバレーボールとモルックの体験教室を5日間開催し、186名の皆さんが、ニュースポーツを楽しみました!



ワンバウンド
ふらばーる
バレーボール



モルック



3位 準優勝
青葉台O

優勝
青葉台Y



3位 準優勝
西田町B

優勝
幸津町A

おいらせ

みんなで
観に来てね!



旭地区まち協事業「第1回あさひ映画会」

なつやすみ 映画まつり

こども
向け

きめつのやいば

劇場版 鬼滅の刃 無限列車編

入場 無料

次回予告

第2回あさひ映画会

9/16(水)

『九十歳。
何がめでたい』

一般
向け

と き 8/22 (土) 午前の部 9時30分～
午後の部 13時30分～

ところ 旭まちづくり推進センター 集会場

対 象 中学生以下 (未就学児は保護者同伴)

定 員 各回 60名 (事前申し込みが必要)

申込み 旭まちづくり推進センター ☎0942-82-2603

主催:旭まちづくり推進センター/旭地区まちづくり推進協議会/旭小学校サポーターズ

旭地区
まちの歴史を
ご紹介!!

あさひちく

旭地区のなりたち ～その式～



旭地区は明治時代に養父郡旭村になり、昭和29年(1954年)に鳥栖町・田代町・麓村・基里村と合併して鳥栖市になり、旭町内は大字儀徳、大字江島、大字下野に分けられました。そして、昭和34年に大字廃止、町名と区域の改正が行われ、旭地区は11の町、地区になりました。(栈敷地区は麓町大字立石→立石町へ)

しものまち

下野町

下野町PR



下野町の人口	444人
旭地区の人口	1万1638人
(鳥栖市全体)	7万4137人

下野町は、鳥栖市の一番南に位置し、北から南に細長い地域です、主な生活圏は、筑後川を挟んでお隣の久留米市です。町の最南端に鹿児島本線の鉄橋がありますが、明治23年(頃)に鉄橋が出来る前は、下野に駅があり、鉄道は折り返し運転でした。下野には筑後川の渡し船があり、下野の方々は昭和52年頃まで渡し船で久留米に行き来していました。



下野町は歴史が古く、町内に神社が二つ、小さな祠や墓碑もたくさんあります。「潜幸伝説(安徳天皇の悲しい言い伝え)のまち」とも言われています。「水天宮伝説」は、1185年の壇ノ浦の戦いで平家が滅亡し、安徳天皇が下野の地に身を隠され、水天宮を祀ったという言い伝えです。久留米市の水天宮が本家ともいわれていますが、様々な言い伝えがあり、下野水天宮の神様が暴れ川・筑後川の洪水で流され、下流の対岸に漂着したのが縁で久留米の水天宮が生まれた…という説もあります。(久留米水天宮の案内板には安徳天皇が対岸の鷲野ヶ原(さぎのがはら)＝下野町にたどり着かれたと記されているそうです。)

下野水天宮では、毎年5月5日に帝の霊を吊う小竹祭が行われています。昨年も、下野の水天宮伝説について愛知県から取材に来られ、言い伝えが記された古文書をお見せしました。

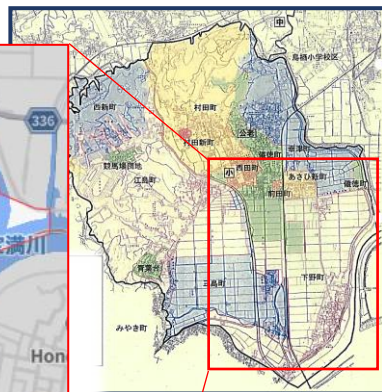
下野水天宮



下野老松宮



久留米水天宮



- ① 下野水天宮
- ② 下野老松宮
- ③ 久留米水天宮

